

種 目 名	社会科（歴史的分野）	採択替えの有無	① ・ 無
発 行 者 名	東京書籍	従来の発行者名	日本文教出版

1 学習指導要領との関連

- 中学校社会科で習得すべき知識や概念を十分に盛り込んでいる。領土をめぐる問題や環境問題など、自国や国際社会が抱える課題について歴史的背景を取り上げ、解決のためにできることが考えられるよう配慮されている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 「私たち歴史探検隊」として地域の歴史を調べる方法などが紹介されている。地域の成り立ちや文化について自ら調べ、理解を図るために役立つと考えられる。

3 内容等

(1) 内容の選択

資料、地図などを3分野共通で掲載し、各分野の視点で考察し3つの分野の学習内容の関連を図り、多面的・多角的に考察できるよう配慮されている。身近な地域の将来について提案する活動が設けられており、社会参画の意識が高められるように工夫されている。

(2) 内容の程度

小学校で学んだ42人の人物を取り上げ、人物コラムを活用し、人物を手掛かりにして発展的な学習に取り組めるよう工夫されている。文化史にも十分な紙面が割かれており、我が国が世界に誇れる文化遺産が取り上げられている。

(3) 内容の構成

平易な表現を使用し、一読して理解できるよう工夫され、内容の分量も適切である。各見開きには、説明・要約などにより学習内容をまとめることができるよう工夫がされ、さらに各時代の終わりには特色をとらえさせながら生徒の思考力・判断力・表現力を高められるような配慮がされている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 地名・人名などの用語などには見開きごとにルビが付けられており、読みのつまずきを軽減する工夫がされている。
- (2) 章のまとめの年表と次章の年表が連続しており、歴史の流れがとらえやすい。
- (3) 教科書でDのマークを付けた資料については、関連する動画やアニメーションなどの資料を専用ウェブページで活用することができる。

5 印刷・造本等

- (1) 文字の印刷、色彩は鮮明である。使用している文字の大きさや書体は適切である。
- (2) 造本は堅ろうで長期間の使用にも十分耐えることができる。